

## おいしいお餅になあれ！

津奈木保育園・幼稚園  
餅つき大会



12月4日（木）、津奈木保育園で行われた餅つき大会では、園児たち41人が参加。保護者にも協力してもらい、交代で餅をつきました。保護者が餅をつく時には、「がんばれ！がんばれ！」と園児たちの声援が飛び交っていました。

12月12日（金）には津奈木幼稚園でも行われました。保護者と一緒に餅をつき、つきたてのお餅を丸める作業まで行いました。

各園児たちは臼の中の熱々のお餅めがけて力いっぱい杵を振り下ろしていました。その後は、つきたてのお餅を園児全員でおいしくいただきました。

1. 勢よく臼に向かって杵を振り下ろす園児／2. 杵についたお餅をつまみ食い／3. 愛情込めてつきたてのお餅を丸めます／4. つきたてのお餅は熱々でおいしそう／5. きな粉やのりを付けておいしくいただきました

## おれんじ食堂をお出迎え！

肥薩おれんじ鉄道おもてなし事業



12月7日（日）、津奈木駅でおれんじ食堂歓迎パフォーマンスが実施されました。これは肥薩おれんじ鉄道沿線活性化のために停車する各駅で行われているもので、本町では35人が集まり、オレンジの手袋と小旗、横断幕を使いおれんじ食堂を出迎えるパフォーマンスを行いました。おれんじ食堂に乗りしていたお客さんは、このパフォーマンスに大喜び、笑顔で手を振り返していました。このおもてなし事業は毎月行われる予定です。

## 大きな大根大量収穫！

津奈木中学校  
農業体験学習

12月9日（火）、中尾地区の畑で津奈木中学校1年生による農業体験学習が行われました。これは、生徒たちに農業体験を通じて農業や食育の大切さ、地域を愛する心を育ててもらおうと開催されたもので、JA青壮年部・女性部の協力のもと行われました。

当日は、無肥料・無農薬の自然栽培で育てられた大根約1500本を収穫し、棚かけ作業まで行いました。生徒たちは肌寒い中、水で大根を丁寧に洗っては、組まれた竹にきれいに並べて干していました。収穫された大根は給食や町の料理教室で使われたほか、寒漬として加工される予定です。



1. 大きな大根が採れた！！／2. たくさん収穫された大根。運ぶのも一苦労です／3. 地域の人たちに教えてもらいながら作業を進めます／4. 中学校にもたくさんの大根が干されました／5. きれいに並べられた大根



## 宝くじ助成事業で地域活性化！

染竹地区に新しい集会所ができました

住民が行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図ることを目的としたコミュニティセンター助成事業により、染竹地区に新しい集会所が建設されました。

このコミュニティセンター助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今回新築された集会所を活用した活動など、今後染竹地区の益々の活性化が期待されます。

